



尼崎市立立花中学校
 尼崎市上ノ島町3-1-1
 tel 06-6427-3838
<http://www.ama-net.ed.jp/school/j14/>

2月の主な行事

朝礼	1日(月)
専門委員会	3日(水)
私学入試	10日(水)
建国記念の日	11日(祝)〈一部私学入試〉
教育相談 [1, 2年]	12日(金) ⇒ 19日(金)
公立高校推薦・特色選抜受検	14日(日)
朝礼	15日(月)
ノーチャイム週間	15日(月) ⇒ 19日(金)
公立高校推薦・特色選抜合格発表	19日(金)
学年末テスト	22日(月) 1, 2年 [社・理・技家] 3年 [社・理・美・音]
	23日(火) 1, 2年 [国・数・保体] 3年 [国・数・英]
	24日(水) 1, 2年 [英・美・音] 3年: 授業
小学生学校紹介・クラブ体験	26日(金) 午後
特支卒業生を送る会	27日(土) [武庫地区会館]
朝礼	29日(月)

炊き出し へ協力ありがとうございました。

1月16日、土曜参観を実施しました。この週はオープンスクールで、火曜日からの授業参観でしたが、16日は土曜日ということで平日以上に多くの保護者の方に来校いただきました。新入生入学説明会が14時30分からの開催でしたので、新入生保護者と在校生保護者を合わせてたくさんの方に参観いただきました。新入生の参加も少しありました。

4校時は「1.17は忘れない」地域防災訓練の一環として、校内防災訓練を行いました。地震による避難訓練、津波からの高所避難訓練、PTA主催の炊き出し訓練を行いました。隣接するキンダー・メーション・タチバナ保育園の園児も参加しました。運動場に避難し、3年生生徒に手を取ってもらいながら校舎の上層階に避難しました。北消防署の消防隊員の方からは南海・東南海トラフ地震が起きた時の対応について丁寧に説明していただきました。

その後、PTA主催の炊き出し訓練でした。温かい豚汁を食べながら、もし万が一のときはどうすればいいかを振り返り、「1.17」の記憶を継承していくよい機会となりました。現中学生は全く阪神淡路大震災を経験していない世代です。今年は兵庫県全体でも震災関連行事が少なくなったようです。ただ、南海・東南海トラフ地震がいつ来てもおかしくないような状況であり、非常時に備えることは絶対必要で

す。「1.17は忘れない」の精神を引き継ぎ、これからも防災訓練、そして、防災学習を充実させていかなければならないと決意した1日となりました。

PTAの方に朝早くから炊き出しの準備をしていただきました。ありがとうございました。

慌ただしい1日でしたが、5校時は多くの保護者に参観いただきました。学校の雰囲気、授業の様子など特に新入生保護者の方の関心が高かったようです。体育館での新入生入学説明会では準備したイスがいっぱいになり、満席の中での開催となりました。

前生徒会執行部による学校行事紹介のスライドもありました。現代っ子のコンピュータスキルの高さはすごいなあと思いましたが、学校の様子がとてもよく分かる紹介となり、好評でした。

また、入学に際して、多くの貴重なご意見・ご要望をいただきました。検討が必要で今すぐ回答できない事項もたくさんありましたが、ご意見・ご要望を真摯に受け止め、教育活動の改善・改革に努めて参ります。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。



掲載写真は1日の朝礼時の表彰式風景です。

市制100周年記念「中学生尼崎ウルトラクイズ大会」で優勝した立花中チームに尼崎ロータリークラブ、尼崎市役所市制100周年記念事業担当から表彰状が手渡されました。ロータリークラブからは大きな副賞等が記載された記念プレートが贈呈されました。

また、尼崎の歴史や100周年記念事業について丁寧な説明をしていただき「100周年 知れば知るほど“あまがすき”♥」が実感できたまたとない機会となりました。

市制記念日である10月8日「100周年記念日」までにはまだまだ多くのイベントが開催されます。

尼崎に触れる機会が多くあります。尼崎に対する想いを大きく育み、その想いが尼崎の未来へと繋がっていくようになればと思います。

尼崎の未来を創っていくのは今の中学生達です。尼崎のまち、歴史、人物などに誇りを持ってわが街尼崎をよい街に、素晴らしい街にしてください。

立花中チームを紹介します。

3年生の羽岡雅空君(3組)、八木誉君(4組)、井上菜さん(4組)、徳留亜美さん(4組)の4名です。一日市長体験などの副賞もあります。

立花中チームの4名は大人でも知らないようなマニアックな問題、難問に4人で協力してよく回答していたと褒めていただきました。

問題は市在住の漫画家が描いたゆるキャラの名前や市の草花など尼崎に関する基本的な内容から歴史的問題まで多彩に及んだそうです。

新聞紙上に掲載された問題は以下のようなものです。

○尼崎城の最後の城主は誰?

○設立当時は日本で3番目に大きかった尼崎の鳥居?



- 市バスで流れる『ああ尼崎市民家族』の作曲家は？
 - 市長の冬のボーナスはいくらか？
 - 天守の復元が決まった尼崎城のかつての敷地の広さは？
 - 市バスで丸みを帯びた形状と緑の車体からついた当初の愛称は？
- 是非、一度チャレンジしてみてください。

節分、立春が過ぎ、暦は春です。

節分はもともと季節の分かれ目という意味で季節のおわる日、つまり立春、立夏、立秋、立冬の前日をいいました。現在では立春の前日を指す日だけが節分として残っています。

旧暦では一年のはじまりは立春からと考えられていたので、立春を基準に様々な決まりや節目の日が存在しています。

節分につきものの「豆まき」の行事は、中国から伝わった風習で、疫病などをもたらす悪鬼を追い払う儀式だそうです。



日本で、節分に豆で邪鬼を払う行事が初めて行われたのは、室町時代の京都で、記録があります。また、定番のかけ声の「鬼は外、福は内」についても立春前夜に家ごとに豆をまき、「鬼は外、福は内」ととなえたと記されています。

やがて江戸時代になると、春をむかえる厄払いの行事として、諸国の神社や家庭にひろまり、体を豆でなでて厄をうつしたり、年齢の数だけ豆を食べたりするようになりました。

最近では、恵方巻（えほうまき）といって、節分に食べる太巻きがブームになっています。

節分の夜にその年の恵方（その年に吉となる方角）に向かって、目を閉じて願い事を思い浮かべながら、無言で太巻きをまるがじりするそうです。今年の恵方は、南南東だったそうです。

今年は暖冬ということですが、それでも1月末から2月にかけてはかなり寒い日が続いています。今週から私学、推薦・特色選抜等本格的な入学試験が始まります。インフルエンザも流行っていますので、健康管理をしっかり行い、全力が出せるようにしてください。3年生にとっては進路が決まったときが本当の春が来たといえます。3年生の健闘を祈ります。



1年 防災校外学習

1月22日（金）1年生が人と防災未来センターと兵庫県立美術館に校外学習で行きました。

当日は班行動で、学校を出発、目的地まで行きました。立花駅で切符を購入、灘駅で下車し、人と防災未来センターまで移動しました。午前中は防災学習、午後は兵庫県立美術館で「ジョルジョ・モランディ」展の鑑賞をしました。

展示物や映像から阪神淡路大震災の当時の状況を学び、地震を追体験、語り部の方の講話や防災、減災についてのボランティアからの説明を受け、防災学習を深めることができました。

当日は大変寒く、移動や昼食等で苦労しましたが、16日の避難訓練と合わせて防災について学ぶよい経験となりました。

《土曜参観》

炊き出し



公開授業



避難訓練



新入生入学説明会



《1年防災校外学習》

